

発行所
津奈木公民館
芦北郡津奈木町
電話(78)5400
平成22年11月1日発行
第395号

○右の題字は「徳富蘇峰さん」
の額を写したものです。

津奈木

津奈木



国民体育大会 2 種目制覇 秀岳館高校 3 年 新立綾さん(大泊地区)



国体から帰り熊本空港のロビーに出た時、そこには家族や親戚、弓道部の保護者の方々のたくさんの笑顔がありました。優勝して夢のような気持ちでしたが、「本当に日本一になれたんだ。」という思いが涙とともに溢れました。思えば三年前、入部したばかりの頃は毎日のように父から反対されていましたが、私は逆に、どんどん弓道の魅力に取り付かれていきました。とても厳しい部活でしたが、「日本一」という目標のため頑張ってきました。いつしか両親も応援してくれるようになり、高校生活最後の大会、国民体育大会で念願の日本一、しかも熊本少年女子史上初の二種目制覇を成し遂げることができました。応援してくださったたくさんの方々のお陰です。津奈木町からは二年連続スポーツ功労賞をいただき大変感謝しております。

これからも、まだまだ頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

第 4 2 回九州ジュニア水泳競技大会優勝 津中 1 年 志崎翔太さん(川内地区)



初日は、50m平泳ぎがありました。チームメイトの中でトップバッターだった僕は、良い流れをつくりたいと思い頑張りました。予選でベストタイムを出し、1位で決勝へとレースを進めました。決勝が近づくにつれ、緊張が増したが、スタート台に上がった瞬間、落ち着きました。しかし、予選と比べ思い通りの泳ぎが出来ず、何とか逃げ切って、優勝を手に入れることができました。2日目は、僕の得意な100m平泳ぎでした。予選では、75mを過ぎた頃から思う様に手が動かず初日に2位だったライバルに、0.3秒差で負けてしまいました。予選が終わった後、「どうしても負けたくない!」「どうしても二冠がとりたい!」と思う気持ちが強くなりました。決勝までの時間、とにかく集中しようと思いました。とにかく今まで教えられた泳ぎをしようと思い、プールへ飛び込みました。75mまでは、横一直線でしたが残り10mから体がスーッとタッチ板に引き寄せられました。電光掲示板を見ると、僕が、自分のベストタイムで優勝でした。表彰台の真

ん中に登った僕は、ホッとして笑みがこぼれました。

僕の今季の目標は、来年2月に開催される、九州カップに出場することです。そして、来季の目標はJOCへとコマを進めることです。

中学校駅伝大会で男子優勝！女子準優勝！



10月22日に行われた芦北水俣郡市中学校駅伝競走大会で津奈木中学校が、男子優勝・女子準優勝とダブル受賞を果たしました。

特に男子は大会新記録を樹立！また、2年の寺床武士さん（小津奈木地区）、2年の森山卓也さん（中尾地区）、2年の吉野やよいさん（日添地区）の3人もの選手が区間賞を受賞するなど、素晴らしい走りを見せてくれました。男子アンカーを務め、チームを逆転優勝に導いた2年の山崎幸彦さん（竹中地区）は、「区間賞を狙っていたが、取れなかったのが悔しい。県大会では区間賞を狙えるよ

う頑張ります。」と話していました。11月12日に天草市で開催される県大会に男女ダブルで出場するのは初めて。県大会に向けてますます練習に力を入れる選手たち！町民皆様の応援をよろしくお願いします。